

市議会だより

編集 議会だより編集委員会

発行 豊明市議会事務局(0562-92-1121)

豊明の祭り

大脇の梯子獅子



大脇の梯子獅子は、愛知県の無形民俗文化財に指定されており、毎年10月第2日曜日に大脇神明社の祭礼で演じられています。地上約12メートルの高さでの演技に観客からも大きな拍手が沸き起こっていました。

平成26年 9月定例会議会

………… あんない ……………

決まった主なことがら P 2

議案等の審議結果 P 4

討論(議案等に対する意見) P 5～P 7

決まった主なことから

9月定例会月議会は、平成26年8月27日から9月25日までの30日間にわたり開催し、平成25年度の各会計決算の認定議案9件、議案18件、陳情4件のほか、議員から提出された議員提出議案1件、意見書案4件などを審議しました。

人事案件

◎固定資産評価審査委員会の委員の選任
（敬称略）

近藤邦彦委員の任期満了（11月13日）に伴い、後任に次の方の選任に同意しました。

外山 明
（任期は3年）
（阿野町）

◎教育委員会の委員の任命

堀井典子委員の任期満了（9月30日）に伴い、後任に次の方の選任に同意しました。

久留島 夕紀
（任期は4年）
（三崎町）

◎人権擁護委員候補者の推薦
市川忠委員の任期満了（12月31日）に伴い、後任に次の方を推薦することに決定しました。

堀川 敏久
（任期は3年）
（二村台）

陳情

◎定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める陳情

平成26年9月25日
採択

◎議員定数を25人に増員することを求める陳情

平成26年9月25日
趣旨採択

◎愛知県の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情

平成26年9月25日
採択

◎国の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情

平成26年9月25日
採択



提出された議案

議案番号	件名	議決状況 可否決の別 賛成
認定議案 1	平成25年度豊明市一般会計歳入歳出決算認定	9・25 認定
認定議案 2	平成25年度豊明市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	9・25 認定
認定議案 3	平成25年度豊明市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定	9・25 認定
認定議案 4	平成25年度豊明市土地取得特別会計歳入歳出決算認定	9・25 認定
認定議案 5	平成25年度豊明市墓園事業特別会計歳入歳出決算認定	9・25 認定
認定議案 6	平成25年度豊明市農村集落家庭排水施設特別会計歳入歳出決算認定	9・25 認定
認定議案 7	平成25年度豊明市有料駐車場事業特別会計歳入歳出決算認定	9・25 認定
認定議案 8	平成25年度豊明市介護保険特別会計歳入歳出決算認定	9・25 認定
認定議案 9	平成25年度豊明市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	9・25 認定
議案 62	固定資産評価審査委員会の委員の選任	8・27 可決
議案 63	教育委員会の委員の任命	8・27 可決
議案 64	人権擁護委員候補者の推薦	8・27 可決
議案 65	工事請負契約の変更（国庫補助事業 道路補修耐震補強工事）	9・25 可決
議案 66	豊明市協働推進委員会条例の制定	9・25 可決

平成 25 年度会計別歳入歳出決算状況

1 各会計決算総括表

単位（千円，％）

会 計 名		歳入		歳出		差引残額
		収入済額	予算比率	支出済額	予算比率	
一 般 会 計		19,991,990	102.2	18,435,633	94.3	1,556,357
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	7,148,720	98.8	6,852,196	94.7	296,524
	下 水 道 事 業	1,285,569	99.9	1,234,153	95.9	51,416
	土 地 取 得	31,284	99.1	31,284	99.1	0
	墓 園 事 業	43,752	162.0	23,979	88.8	19,773
	農 村 集 落 家 庭 排 水 施 設	82,802	106.9	68,845	88.9	13,957
	有 料 駐 車 場 事 業	57,497	96.5	56,133	94.2	1,364
	介 護 保 険	3,708,772	98.5	3,552,030	94.3	156,742
	後 期 高 齢 者 医 療	710,412	98.4	703,006	97.4	7,406
	小 計	13,068,808	99.0	12,521,626	94.8	547,182
合 計		33,060,798	100.9	30,957,259	94.5	2,103,539

※数値については、決算書において端数処理された「実質収支に関する調書」から転記したものです。

2 一般会計決算収支状況の推移

単位（千円，％）

区 分	平成23年度		平成24年度		平成25年度	
	金 額	前年比	金 額	前年比	金 額	前年比
歳 入 決 算 額	19,163,503	1.3	19,293,567	0.7	19,991,990	3.6
歳 出 決 算 額	17,986,698	△ 1.0	17,903,679	△ 0.5	18,435,633	3.0
歳入歳出差引残額	1,176,805	54.9	1,389,888	18.1	1,556,357	12.0

	議案 80	議案 79	議案 78	議案 76	議案 75	議案 74	議案 73	議案 72	議案 71	議案 70	議案 69	議案 68	議案 67
の件	議案第77号 平成26年度豊明市一般会計補正予算（第5号）の撤回	算（第6号） 平成26年度豊明市一般会計補正予算（第6号）	豊明市議会議員の定数を定める条例の一部改正	豊明市母子家庭等医療費助成条例の一部改正	豊明市心身障害者医療費の助成に関する条例の一部改正	豊明市子ども医療費支給条例の一部改正	豊明市福祉事務所設置条例の一部改正	豊明市行政財産目的外使用料条例の一部改正	豊明市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定	豊明市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定	豊明市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定	豊明市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定	豊明市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定
	9・25 承認	9・25 可決	9・25 否決	9・25 可決	9・25 可決	9・25 可決	9・25 可決	9・25 可決	9・25 可決	9・25 可決	9・25 可決	9・25 可決	9・25 可決
	19	19	6	19	19	19	19	18	19	18	18	18	18

議案等の審議結果

(全会一致でない議案等の賛否)

○：賛成 ×：反対

議案等番号	会 派 名	市 政 会										市政改革の会			公明党 市議団		—				
	議 員 名 件 名	川上裕	毛受明宏	近藤郁子	三浦桂司	平野龍司	平野敬祐	村山金敏	安井明	伊藤清	月岡修一	堀田勝司	藤江真理子	早川直彦	山盛左千江	近藤千鶴	一色美智子	近藤善人	近藤恵子	杉浦光男	前山美恵子
認定議案 1	平成25年度豊明市一般会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議 									

※陳情9は趣旨採択について採決した結果であり、×の議員は採択又は不採択の意思表示はしていません。



報告 11	議員提出 1	意見書 7	意見書 8	意見書 9	意見書 10	陳情 8	陳情 9	陳情 10	陳情 11
健全化判断比率の報告	豊明市議会基本条例の一部改正	「手話言語法」制定を求める意見書	定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書	愛知県の私学助成の増額と拡充に関する意見書	関する意見書	国の私学助成の増額と拡充に関する意見書	定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める陳情	議員定数を25人に増員することを求める陳情	愛知県の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情
8・27 報告	9・25 否決	9・25 可決	9・25 可決	9・25 可決	9・25 可決	9・25 採択	9・25 採択	9・25 趣旨採択	9・25 採択
1	5	19	19	19	19	19	19	12	19

討 論

(議会の最終日に各会派等の意見を代表して賛成・反対討論を行いました。)

◆市議会◆

25年度決算認定について、苦言を呈しながらも賛成とする

『平成25年度決算について』①市長の鳴り物入りで開催した事業仕分けでは、委託費と人件費で251万円使った。また、市民判定人の下した廃止・民営化の判定も実行に至らず、真剣に議論してくださった方々に申しわけなく思う。②中京競馬場で開催した豊明まつりだが、清掃・警備などに注意していただきたい。

③二村台保育園が改修されたことは働く保護者にとって、預けやすい環境の前進と評価する。④ひまわりバスの増車は、交通弱者の方の一助になっていると思う。⑤木造住宅耐震補強について、耐震診断、耐震補強の件数が減少した。ローラー作戦等努力している面もあるが、よりPRに努めること。⑥国民健康保険税の増加は、非正規雇用、働く貧困層の増加など社会情勢に

より、社会保険に加入できず、国民健康保険への移行が進んだ結果で、いたし方ない部分がある。年齢を重ねても、豊明で暮らせてよかった、住んでよかったと思える施策を推し進めていただきたい。

『豊明市議会の議員の定数を定める条例の一部改正』では、7822名の連署により議員定数20名を15名に改正することが求められたことを真摯に受け止めるものであるが、署名の有無とは別に、市民の意見には、増・減・現状維持と三者三様であったこと。これからの豊明市に貢献できる議員を望んでいること。「次の選挙では市民の望む資質の高い議員を市民が選ぶ」など、多様な意見と議会の責務を鑑みて、改正案には反対とする。

◆市政改革の会◆

「補正予算の撤回」「議会基本条例の一部改正」等に賛成

●一般会計補正予算の撤回に賛成する。

福祉文教委員会は、争点となっていた大学等入学支援給付事業の質疑を中断し、他の事業費を含む補正予算案を約2カ月間の継続審査と決めた。市は急を要する事業が行えず、市民に多大な影響を及ぼすことから予算案を撤回した。

市政の混乱を避けるためにはやむを得ないと判断し、賛成する。

継続の決定と、それに伴う撤回は、結果として若者の進学への夢を奪うこととなり、継続に賛成した議員の責任は重い。残念に思う。

●議会基本条例「議員定数」の一部改正に賛成する。

条例は、議員定数を改正する場合、人口・面積・財政力・将来予測を考慮するよう定めている。しかし、市民から直接請求された15人への削減については、こ

れを考慮せず、議員相互の話し合いもなく否決された。約8千人の民意を軽視したことは許し難い。

我が会派の提案事項は、「議員定数を決める際に、議会として市民の意見を聞く機会を設けなければならない」「参考人制度や公聴会制度を用いるよう努める」である。

公開の場で市民の多様な意見を聞くことが保障され、公平性の点からも必要である。

他市でも同様に義務づける条例を持つ議会は複数ある。本市議会の実情を鑑みれば、自ら律する必要があるので賛成する。

●決算認定については、基金の積み増し、市債の減少等、健全な財政運営を評価し、賛成する。

◆公明党市議団◆

平成25年度決算認定、意見書案第7号について賛成

一般会計、特別会計の合計の歳入は330億6079万円余、歳出309億5726万円余、差し引き残高21億354万円余、実質収支額は20億2923万円余、すべての会計で実質収支が黒字となっており、当局の努力がうかがえます。

全ての事業は市民サービス、市民の福祉の向上を図るものであったと理解しております。新年度予算編成においては、本決算状況を十分に検証され既存事業の見直しに取り組んでいただきたいと要望し、認定議案第1号から第9号まで賛成いたします。

議案第79号については、議員の役割として多様な市民の皆様の意思を的確に把握・集約し議会に反映することと考えます。今後も引き続き議会の活力を高め、信頼の回復が必要であります。議員定数を減らせば、

まちづくりに必要な議員が減るだけです。よって今回の議員定数5名の削減は反対とします。

「手話言語法」制定を求める意見書について、「手話」は聴覚障がい者の方々ととっては日常的な言語であり、コミュニケーションや情報の取得に欠かせないものであります。手話言語法の制定により、手話通訳者の養成や人材確保について抜本的に改善されることが大いに期待されます。聴覚障がいに対する理解を深め、健常者も含め手話を学ぶ機会を担保するなど、制度的にまだまだ環境を整備することは、必要不可欠であり、一日も早い制定が必要と考え賛成いたします。

◆黎明◆

行財政運営の効率化と安心安全が進んだ決算に賛成

一般会計、特別会計の歳入・歳出決算認定について賛成の討論をします。決算であるので予算化された金が正しく使われ、その施策・事業の成果が上がったかが決算認定の視点です。一般会計を中心に、その一部について述べていきます。

①財政調整基金について、平成25年度約23億円まで上積みし、将来の経済事情の変動、災害時の緊急事態に対応できるようにした意義は大きいです。②市債について、一般会計、特別会計合わせて24年度末約218億円から25年度末約211

億円となり約7億円減少しました。順調に市債を減じています。③支出が義務づけられている経費について、人件費、公債費を減少させており、努力の成果です。福祉、医療、生活保護費の増は高齢化社会での必須の課題となっています。④学校教育について、プレスケールの開校、Q―Uアンケールの実施は教育環境の充実につながりました。⑤桜ヶ丘査掛線、名古屋岡崎線道路事業については進捗しています。

◆絆◆

議案第79号豊明市議会の議員の定数を定める条例の一部改正について賛成

今日、行政改革が大きく叫ばれている中、我が豊明市においても厳しい財政状況の中、市長給与半減・入札改革など歳出削減の努力がなされています。議会としても議員定数の削減が不可欠であると考えます。実際本市においても、23年の

選挙で2名の議員削減がされました。議員が減って住民福祉の向上に支障をきたしたとか行政による無駄遣いが膨らみ財政状況が悪化したという事例は聞いたことがありません。今回私がこの議案に賛成する最大の理由は、地方議員としての

心のありようが最も大切であると考えるからであります。我々議員は住民への痛みや現場職員の苦悩をおもんばかれば、まず我々議員が先んじて痛みを受けることが住民の負担に比べることとあります。わずか一カ月の間に7822名の署名が集まりました。この数の重さを真摯に受け止めることが市民の負担に比べることと確信いたします。

◆日本共産党◆

25年度決算、子育て新制度は福祉後退を招き、議員定数削減は市民の権利削減になり反対

★決算…市民の所得は依然として回復せず、生活が厳しい状態だが、国は生活保護費や児童扶養控除など削減した。特に母子家庭を直撃しており、子どもの貧困問題を生み出す元凶となっている。☆市役所は大幅な職員削減で支障も出ており、

療難民など心配される。★子ども子育て支援新制度の条例…保育格差が生まれ、保育を市場に委ねることで子どもの発達を保障する保育環境が後退する。★議員定数の5削減の条例…議会主権者である住民の意思を代弁する議員で構成され、議員は行政部に対し議決権や監視権、議案提案権など付与されている。議員が削減されれば市民の権限も削減され、民意の反映度が遠くなるなど弊害が大きい。

意見書(一部省略)

今定例会議会最終日の9月25日に意見書案4件について審議し、すべて可決しました。

◎「手話言語法」制定を求める意見書

意見書提出先

内閣総理大臣他3大臣

◎定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書

意見書提出先

内閣総理大臣他3大臣

◎愛知県の私学助成の増額と拡充に関する意見書

意見書提出先

愛知県知事

◎国の私学助成の増額と拡充に関する意見書

意見書提出先

内閣総理大臣他3大臣

直接請求

平成26年9月8日に地方自治法第74条第1項の規定に基づき、7822人の署名を添えて請求代表者2人から市長に「豊明市議会の議員の定数を定める条例の改正請求書」が提出されました。この直接請求については、9月11日に同法第74条第3項の規定に基づき、市長の意見を付して議会に付議されました。今回の条例改正請求は、豊明市議会議員の定数を20人から15人とするように求めるものでした。

9月18日に請求代表者2人が本会議場において意見陳述を行いました。その後議会議運営委員会に付託し、同日、審査した結果、賛成少数により否決すべきものと決しました。その後、9月25日の本会議にて賛成少数により否決しました。

(詳細については、議事課、総務防災課でお尋ねください。)

◆かけはし◆

議員の定数削減案について賛成

市民からの議員の定数削減の直接請求、これを議会への不信任案と受け止める。代表者の陳述では、人口、財政状況など他市町の比較分析とともに、議会に対する意見も示された。その中には「政争」という言葉があり、市民は、政争を繰り返す議会への反省と、議会

と議員の質の向上を求めたからである。では、議会はその声を真摯に受け止めたかという点、残念ながら、そうではなかったと言わざるを得ない。市民からは、定数を削減したらどのような影響が出るか、何か改善策はないのか、それを議論し、議会

ずからが一つの結論を出すよう「議員間討議」をすることを求められていた。しかし、議会運営委員会はそのを行わないと決した。政争を一時棚上げに、との声もあったが、質問の中心は市長マニフェストに絡めたものとなった。

これでは7822人の市民の声にこたえたことにはならない。議会には定数削減案を拒む資格がないと判断し、賛成とする。

議
会
日
誌

7月	23日	全員協議会 正副委員長会 議会だより編集委員 会
	23 ～ 24日	議会運営委員会 豊明インター周 辺活性化対策特別委 員会行政視察（前橋 市）
	29日	議会運営委員会 尾三十一市議会議長 協議会
	31日	愛知中部水道企業団 議会定例会
8月	1日	会館競馬場所在都市 議会協議会実行運動 （東京都）
	5日	8月緊急議会 議会運営委員会
	18日	東部知多衛生組合議 会定例会
	20日	
	21日	議会運営委員会 全員協議会
	22日	会派会議 正副委員長会
	27日 ～ 9月25日	9月定例 月議会 会派会議
	27日	
</		

※一般質問（個人質問）
は、12月1日号に掲載を
予定しています。

・・・12月定例会月議会の開催日程（予定）・・・

11月28日(金) 本会議（議案上程・提案説明）	12月 9日(火) 総務委員会
12月 2日(火) 本会議（一般質問）	12月10日(水) 福祉文教委員会
12月 3日(水) 本会議（一般質問）	12月11日(木) 建設消防委員会
12月 4日(木) 本会議（一般質問）	12月19日(金) 本会議（委員長報告・討論・採決）
12月 8日(月) 本会議（議案質疑・委員会付託）	

※本会議・委員会とも午前10時より開かれます。上記は予定のため、変更される場合がありますので、ご了承ください。
詳しくは、議会事務局へお問い合わせください。 電話 0562-92-1121

議会報告会を開催します

豊明市議会は、豊明市議会基本条例に基づき、市民に開かれた市議会を目指し、議会報告会を開催します。
皆様のご参加をお待ちしております。

■日時

平成26年11月8日（土）
午後2時～午後4時
（午後1時30分受付開始）

■場所

文化会館小ホール

■内容

- 第1部 各委員会による議会報告
- 第2部 パネルディスカッション
 - ・区長要望について
 - ・子育てと保育について
 - ・消防団活動について

※当日は、直接会場にお越しください。